

からまつの林を出でて
 浅間嶺にけぶり立つ見ゆ
 浅間嶺にけぶり立つ見ゆ
 からまつのまたそのうへに
 世の中よ、あはれなりけり
 常なけれどうれしかりけり
 山川に山がはの音
 からまつにからまつのかぜ
 (北原白秋「落葉松」より)



「Let's make happy memories. ~友情を深めよう~」のスローガンのもと、軽井沢移動教室は、台風の影響を受けはしましたが、たくさんの思い出とともに幕を下ろしました。今振り返ってみると、「~やか」という言葉がいろいろな場面で当てはまった2日間だったような気がします。にこやか、はなやか、はれやか、さわやか、おだやか、すこやか、こまやか、かるやか、あざやか、ゆるやか、すみやか、はなやか……、そのほとんどが未知の体験ばかりであったはずなのに、子供たちはいずれもお互いに協力して、しかも手際よく活動を進めていました。おかげで、予想以上に宿舎での自由時間も確保できました。そして、口をついて出る言葉はいつも「楽しかった!」。その素直な心根に、心より感心させられました。だからこそ確実に前に向かって踏み出すこともできたのでしょう。

今月は学芸会です。国語や総合、そして、音楽の時間に積み重ねてきた学習の成果を見ていただければと思っています。5年生は一切オーディションで配役を決めていません。演技の上手下手を問うのではなく、今を真剣に考える姿勢を問いたいと思っています。そして、学年全体のあふれるパワーで自分たちの思いを表現するつもりです。どうぞ温かい励ましの声をお願いします。

11月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
10/27	28 全校朝会	29 HAPPY FOREVER 第一高松園訪問 (3組)	30 HAPPY FOREVER 第一高松園訪問 (1組)	31	11/01	02
03 文化の日	04 振替休日	05	06 委員会活動⑦	07	08	09 学校公開
10	11 全校朝会 校区別協議会 (4時間授業)	12 安全指導	13 午前授業 就学時健診	14	15	16
17	18 全校朝会	19 避難訓練	20 クラブ活動⑦	21 社会科見学	22	23 勤労感謝の日
24 サッカー大会	25 全校朝会	26	27 教育会一斉研究会 (朝学なし4時間)	28	29 学芸会① (児童鑑賞)	30 学芸会② (保護者鑑賞)

11月の学習予定

- | | |
|---|---|
| ◆ 国語： 漢字の広場④／秋の夕暮れ
天気を予想する
グラフや表を用いて書こう | ◆ 音楽： 学芸会に向けて「合奏コナン」他 |
| ◆ 書写： 用紙に対する文字の大きさ「飛行」 | ◆ 図工： クリア・オブジェ |
| ◆ 社会： 世界とつながる日本の工業
工業の今と未来 | ◆ 家庭： めざそう買い物名人
物を生かして住みやすく |
| ◆ 算数： 単位量あたりの大きさ
図形の角 | ◆ 体育： 陸上運動（走り幅跳び・走り高跳び） |
| ◆ 理科： 流れる水の働き／電磁石の性質 | ◆ 道徳： 相互理解／親切／善悪の判断／希望と勇氣 |
| | ◆ 総合： 軽井沢探検隊／Earthship～未来を探しに |
| | ◆ 英語： What do you have on Monday?
What time do you get up? |



■先月は、10月24・29・30日、第一高松園のデイサービスセンターを訪問しました。自宅から通って来られる方々なので、施設に入所されている方々よりはずっとお元気で、会話も弾みました。また、27日は、第四地区祭では、地域の方々にソーラン節を披露させていただくことができました。いろいろな場所で、活躍の機会をいただき、私たちはとても幸せだなと思っています。

■21日（木）に、社会科見学を実施します。見学先は、朝日新聞社（築地）と科学技術館（北の丸公園）の2ヶ所です。朝日新聞社では、情報がどのようにして提供され、私たちの生活や産業の発展に大きな影響を及ぼしていることを学びたいと思います。また、科学技術館では、私たちの生活を支える、さまざまな科学技術について、関心を深めてきたいと思います。他にも、皇居周辺や大手町アメダスを見学し、合わせて、都心の風景も楽しんできたいと思っています。

■移動教室報告会を、11月9日（土）の学校公開時に実施します。グループごとに、プレゼンテーションソフトを使って、楽しかった2日間を分かりやすくお伝えできるように工夫して発表します。

■30日（土）は学芸会です。先月号はその概要に触れましたが、そろそろ衣装の準備をお願いします。お願いする役は「欲望の虜になった人間役」の子たちです。分かりやすく「金派」と呼んでいます。用意していただく衣装は、非常にバブリーで、ゴージャスな雰囲気を出してくれれば何でもOKです。まるで奇抜なファッションショーのイメージです。できるだけ目立った服装で、過剰に派手なものだとなおのこと華やかな舞台になると思っています。極端に言えば、遊び心満載で、コミケ風の仮装も面白いと思っています。但し、途中でTシャツに着替えることを念頭に置いておいてください。それ以外の子たち、通称「愛派」は、普段着の上に「HAPPY FOREVER」のTシャツを着るだけです。何の準備もありません。途中の「波の表現」と、最後の「合奏」のシーンは、全員揃いのTシャツです。ご無理を申し上げますが、よろしくをお願いします。

なお、蛇足ながら毎回思うことです。当日、ビデオを必死になって撮影するあまり、保護者からの反応がほとんどなくて、どうも子供たちの演技が空回りする印象です。笑ったり拍手したり声援を送ったりしながら会場も一体になって劇を創り上げていって欲しいと思っています。それから、子供たちの台詞はとても速いテンポで繰り出されますから、可能な限り、前のマット席での鑑賞をお勧めします。



